

2019年4月5日

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構

パラオ共和国における国際空港運営事業 (パラオ国際空港運営事業)への支援を決定

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（東京都千代田区、代表取締役社長：波多野琢磨、以下「JOIN」）は、双日株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：藤本昌義、以下「双日」）、日本空港ビルデング株式会社（東京都大田区、代表取締役社長執行役員兼COO：横田信秋、以下「JATCO」）及びパラオ共和国政府と共に、パラオ国際空港における国際空港運営事業に参画するため、今後約2.5億円の出資を行うことを決定し、2019年3月19日に国土交通大臣の認可を得ました。

本事業は、パラオ共和国の最大の島であるバベルダオブ島アイライ州において、双日、JATCO、JOIN からなる日本企業連合とパラオ政府が共同して、同国内唯一の国際空港であるパラオ国際空港の拡張・改修工事を行い、その運営にあたるものであります。

JOIN は、質の高いインフラ海外展開の一環として、本邦企業による海外空港運営事業への参入を支援いたします。本事業を通じて、本邦企業が有する空港運営に係るノウハウを提供することにより、パラオ国際空港の運営が改善され、パラオ共和国の更なる発展に寄与することを目指しております。

(空港概要)

- ・滑走路：2,195m×46m×1本
- ・年間乗降客数：約29万人（2017年）
- ・運営参画・新規旅客ターミナルビル着工：2019年4月
- ・新規旅客ターミナルビル供用開始：2020年（予定）

(問い合わせ先)	株式会社海外交通・都市開発事業支援機構 事業推進部 川上 TEL：03-5293-6723 FAX：03-3218-5561
----------	--

